

<症例 1> 16歳 男性

<現病歴>

2週間程前から右足に違和感があり、大腿部が腫れてきたため、2023年10月23日A病院整形外科受診。
10月27日MRIにて右大腿部に病変を指摘。骨腫瘍を疑い、当院紹介。

<経過>

2023年11月8日 当院初診。
前医MRI:右大腿骨骨幹部に長径85mmの腫瘍性病変が認められる。

2023年11月13日 胸部CT施行:転移所見は認められない。

2023年11月16日 骨生検のため入院。

2023年11月17日 骨生検 施行。
病理報告『Ewing sarcoma, grade 3』

2023年11月19日 退院。

2023年11月24日 ユーイング肉腫と診断。始めに化学療法を行い、その後手術。
術後にも化学療法を行うことを本人・家族に説明。

2023年11月30日 治療目的に入院。

2023年12月1日 化学療法開始。

2024年4月10日 広範囲切除術施行。

2024年4月25日 化学療法開始。

2024年7月5日 経過良好にて退院。

【病理報告】

Ewing sarcoma

腫瘍は、15×10mm。ほとんどが壊死に陥っており、腫瘍残存部には小円形細胞が存在するのみです。
切除断端は陰性。

症例番号

110 重複番号		710 鏡視下治療		510 UICC cT	
140 性別		711 鏡視下治療 施行日		520 UICC cN	
300 原発部位 《局在コード》		715 鏡視下治療 (開始前・他施設)		530 UICC cM	
309 原発部位 《テキスト》		716 鏡視下治療 (開始後・他施設)		540 UICC c付加因子	
310 側性		720 内視鏡的治療		500 UICC cステージ	
320 病理診断 《形態コード》		721 内視鏡的治療 施行日			
329 病理診断 《テキスト》		725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)		610 UICC pT	
330 診断根拠		726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)		620 UICC pN	
350 当該腫瘍初診日		730 観血的治療範囲		630 UICC pM	
360 他施設診断日		740 放射線療法		640 UICC p付加因子	
370 自施設診断日		741 放射線療法 施行日		600 UICC pステージ	
380 診断日		745 放射線療法 (開始前・他施設)			
400 診断施設		746 放射線療法 (開始後・他施設)		550 規約肝cステージ	
410 治療施設		750 化学療法			
420 症例区分		751 化学療法 施行日		580 c進展度	
450 来院経路		755 化学療法 (開始前・他施設)		680 p進展度	
460 発見経緯		756 化学療法 (開始後・他施設)			
470 病名告知の有無		760 内分泌療法			
700 外科的治療		761 内分泌療法 施行日			
701 外科的治療 施行日		765 内分泌療法 (開始前・他施設)			
705 外科的治療 (開始前・他施設)		766 内分泌療法 (開始後・他施設)			
706 外科的治療 (開始後・他施設)		770 その他の治療			
		775 その他の治療 (開始前・他施設)			
		776 その他の治療 (開始後・他施設)			
		780 経過観察選択			
		790 緩和的治療			

<症例 2> 58 歳 女性

<現病歴>

1 か月程前から左下腿内側にしこりを自覚。大きくなってきたので心配になり当院受診。

<経 過>

- 2024 年 5 月 28 日 当院初診。
左下腿部の皮下に、可動性のある 5×3cm の腫瘤を触知。周囲に腫脹を認めた。
- 2024 年 6 月 3 日 MRI 施行:左下腿部に 5.5×3cm 径の境界明瞭な腫瘍を認めます。
- 2024 年 6 月 5 日 左下腿部腫瘤針生検施行。
- 2024 年 6 月 12 日 生検病理報告:Myxofibrosarcoma。
粘液線維肉腫の診断で、手術を行うことを本人・家族に説明。
- 2024 年 6 月 25 日 手術のため入院。
- 2024 年 6 月 26 日 広範囲切除術施行。
- 2024 年 7 月 17 日 経過良好にて退院。

【病理報告】

Myxofibrosarcoma, grade1

腫瘍は 5.5×4×3cm。粘液成分が多い部分では紡錘形の腫瘍細胞が疎密に増殖している。

切除断端に腫瘍の露出を認めない。

症例番号

110 重複番号		710 鏡視下治療		510 UICC cT	
140 性別		711 鏡視下治療 施行日		520 UICC cN	
300 原発部位 《局在コード》		715 鏡視下治療 (開始前・他施設)		530 UICC cM	
309 原発部位 《テキスト》		716 鏡視下治療 (開始後・他施設)		540 UICC c付加因子	
310 側性		720 内視鏡的治療		500 UICC cステージ	
320 病理診断 《形態コード》		721 内視鏡的治療 施行日			
329 病理診断 《テキスト》		725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)		610 UICC pT	
330 診断根拠		726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)		620 UICC pN	
350 当該腫瘍初診日		730 観血的治療範囲		630 UICC pM	
360 他施設診断日		740 放射線療法		640 UICC p付加因子	
370 自施設診断日		741 放射線療法 施行日		600 UICC pステージ	
380 診断日		745 放射線療法 (開始前・他施設)			
400 診断施設		746 放射線療法 (開始後・他施設)		550 規約肝cステージ	
410 治療施設		750 化学療法			
420 症例区分		751 化学療法 施行日		580 c進展度	
450 来院経路		755 化学療法 (開始前・他施設)		680 p進展度	
460 発見経緯		756 化学療法 (開始後・他施設)			
470 病名告知の有無		760 内分泌療法			
700 外科的治療		761 内分泌療法 施行日			
701 外科的治療 施行日		765 内分泌療法 (開始前・他施設)			
705 外科的治療 (開始前・他施設)		766 内分泌療法 (開始後・他施設)			
706 外科的治療 (開始後・他施設)		770 その他の治療			
		775 その他の治療 (開始前・他施設)			
		776 その他の治療 (開始後・他施設)			
		780 経過観察選択			
		790 緩和的治療			

<症例 3> 65 歳 男性

<現病歴>

背部痛があり、2024 年 4 月 23 日 B 病院受診。4 月 30 日 CT にて、後腹膜腫瘍を指摘。肉腫を疑われ、当院紹介受診。

<経 過>

2024 年 5 月 7 日 当院紹介初診。
2024 年 5 月 10 日 MRI 施行:左腎下方に 8cm 径の腫瘍を認め、肉腫を疑う。
2024 年 5 月 16 日 超音波ガイド下針生検施行。病理結果:liposarcoma
脂肪肉腫と診断。手術を行い、組織型によっては、術後化学療法を行う旨、本人・家族に説明された。
2024 年 5 月 30 日 手術目的に入院。
2024 年 5 月 31 日 広範囲切除術施行。
2024 年 6 月 10 日 化学療法開始。
2024 年 7 月 26 日 経過良好にて退院。

【病理報告】

Dedifferentiated liposarcoma, Grade 3

腫瘍は、8×7×8cm で、多形紡錘形細胞肉腫と高分化型脂肪肉腫が隣接してみられる。

免疫染色では MDM2+、CDK4+の結果より、脱分化脂肪肉腫と診断した。

断端は陰性。

症例番号

110 重複番号		710 鏡視下治療		510 UICC cT	
140 性別		711 鏡視下治療 施行日		520 UICC cN	
300 原発部位 《局在コード》		715 鏡視下治療 (開始前・他施設)		530 UICC cM	
309 原発部位 《テキスト》		716 鏡視下治療 (開始後・他施設)		540 UICC c付加因子	
310 側性		720 内視鏡的治療		500 UICC cステージ	
320 病理診断 《形態コード》		721 内視鏡的治療 施行日			
329 病理診断 《テキスト》		725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)		610 UICC pT	
330 診断根拠		726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)		620 UICC pN	
350 当該腫瘍初診日		730 観血的治療範囲		630 UICC pM	
360 他施設診断日		740 放射線療法		640 UICC p付加因子	
370 自施設診断日		741 放射線療法 施行日		600 UICC pステージ	
380 診断日		745 放射線療法 (開始前・他施設)			
400 診断施設		746 放射線療法 (開始後・他施設)		550 規約肝cステージ	
410 治療施設		750 化学療法			
420 症例区分		751 化学療法 施行日		580 c進展度	
450 来院経路		755 化学療法 (開始前・他施設)		680 p進展度	
460 発見経緯		756 化学療法 (開始後・他施設)			
470 病名告知の有無		760 内分泌療法			
700 外科的治療		761 内分泌療法 施行日			
701 外科的治療 施行日		765 内分泌療法 (開始前・他施設)			
705 外科的治療 (開始前・他施設)		766 内分泌療法 (開始後・他施設)			
706 外科的治療 (開始後・他施設)		770 その他の治療			
		775 その他の治療 (開始前・他施設)			
		776 その他の治療 (開始後・他施設)			
		780 経過観察選択			
		790 緩和的治療			

<症例 4> 68 歳 女性

【現病歴】

額左側にほくろのような黒色の結節ができ、大きくなってきたので、当院皮膚科受診。

【経過】

2024 年 6 月 5 日 当院初診。

額左側に 2cm 径の斑状の病変と認め、一部に潰瘍を伴う腫瘍を認める。

額左側の腫瘍は、ダーモスコピー検査にて基底細胞癌と診断。

2024 年 6 月 11 日 頭部 CT 施行。額左側 2cm 径の腫瘍を認める。深部への拡がりは認めない。

胸部 CT 施行。リンパ節転移等の所見は認めない。

検査結果より、額左側にできた基底細胞癌と診断。腫瘍切除術を行う旨、本人と家族に説明。

2024 年 6 月 19 日 治療目的に入院。

2024 年 6 月 20 日 腫瘍切除術施行。

2024 年 7 月 3 日 経過良好で退院。

《病理報告》

Pigmented basal cell carcinoma

腫瘍は 20mm×15mm。腫瘍は真皮内にとどまっており、皮下脂肪組織への進展はみられない。

切片上、腫瘍は完全切除されている。

症例番号

110 重複番号		710 鏡視下治療		510 UICC cT	
140 性別		711 鏡視下治療 施行日		520 UICC cN	
300 原発部位 《局在コード》		715 鏡視下治療 (開始前・他施設)		530 UICC cM	
309 原発部位 《テキスト》		716 鏡視下治療 (開始後・他施設)		540 UICC c付加因子	
310 側性		720 内視鏡的治療		500 UICC cステージ	
320 病理診断 《形態コード》		721 内視鏡的治療 施行日			
329 病理診断 《テキスト》		725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)		610 UICC pT	
330 診断根拠		726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)		620 UICC pN	
350 当該腫瘍初診日		730 観血的治療範囲		630 UICC pM	
360 他施設診断日		740 放射線療法		640 UICC p付加因子	
370 自施設診断日		741 放射線療法 施行日		600 UICC pステージ	
380 診断日		745 放射線療法 (開始前・他施設)			
400 診断施設		746 放射線療法 (開始後・他施設)		550 規約肝cステージ	
410 治療施設		750 化学療法			
420 症例区分		751 化学療法 施行日		580 c進展度	
450 来院経路		755 化学療法 (開始前・他施設)		680 p進展度	
460 発見経緯		756 化学療法 (開始後・他施設)			
470 病名告知の有無		760 内分泌療法			
700 外科的治療		761 内分泌療法 施行日			
701 外科的治療 施行日		765 内分泌療法 (開始前・他施設)			
705 外科的治療 (開始前・他施設)		766 内分泌療法 (開始後・他施設)			
706 外科的治療 (開始後・他施設)		770 その他の治療			
		775 その他の治療 (開始前・他施設)			
		776 その他の治療 (開始後・他施設)			
		780 経過観察選択			
		790 緩和的治療			

<症例 5> 78 歳 男性

【現病歴】

1 年程前から、胸部前面に隆起性の結節が出現し、徐々に大きくなったため、2024 年 5 月 29 日 B 病院皮膚科受診。同日生検施行。生検の結果「Squamous cell carcinoma」と診断。

精査・加療目的で当院紹介。

【経過】

- 2024 年 6 月 10 日 当院紹介初診。
身体所見:胸部前面中央に 3cm × 2.5cm 径大の表面がびらん状の隆起性結節を認める。左右腋窩リンパ節に 1cm 程度の腫大触知。
- 2024 年 6 月 14 日 体幹 CT 施行。左右腋窩リンパ節に 1cm 径の転移と考える腫大を認める。
他臓器に転移を認めない。
検査結果より、胸部の有棘細胞癌と診断、手術を行うことを、本人と家族に説明。
- 2024 年 7 月 1 日 手術目的で入院。
- 2024 年 7 月 2 日 腫瘍切除術、植皮術施行。
- 2024 年 7 月 12 日 経過良好にて退院。

《病理報告》

Squamous cell carcinoma

腫瘍は 30mm × 25mm。一部が皮下脂肪組織にまで進展している。

左右腋窩リンパ節に各 1cm 径の転移を認める。

切片上、腫瘍は完全切除されている。

症例番号

110 重複番号		710 鏡視下治療		510 UICC cT	
140 性別		711 鏡視下治療 施行日		520 UICC cN	
300 原発部位 《局在コード》		715 鏡視下治療 (開始前・他施設)		530 UICC cM	
309 原発部位 《テキスト》		716 鏡視下治療 (開始後・他施設)		540 UICC c付加因子	
310 側性		720 内視鏡的治療		500 UICC cステージ	
320 病理診断 《形態コード》		721 内視鏡的治療 施行日			
329 病理診断 《テキスト》		725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)		610 UICC pT	
330 診断根拠		726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)		620 UICC pN	
350 当該腫瘍初診日		730 観血的治療範囲		630 UICC pM	
360 他施設診断日		740 放射線療法		640 UICC p付加因子	
370 自施設診断日		741 放射線療法 施行日		600 UICC pステージ	
380 診断日		745 放射線療法 (開始前・他施設)			
400 診断施設		746 放射線療法 (開始後・他施設)		550 規約肝cステージ	
410 治療施設		750 化学療法			
420 症例区分		751 化学療法 施行日		580 c進展度	
450 来院経路		755 化学療法 (開始前・他施設)		680 p進展度	
460 発見経緯		756 化学療法 (開始後・他施設)			
470 病名告知の有無		760 内分泌療法			
700 外科的治療		761 内分泌療法 施行日			
701 外科的治療 施行日		765 内分泌療法 (開始前・他施設)			
705 外科的治療 (開始前・他施設)		766 内分泌療法 (開始後・他施設)			
706 外科的治療 (開始後・他施設)		770 その他の治療			
		775 その他の治療 (開始前・他施設)			
		776 その他の治療 (開始後・他施設)			
		780 経過観察選択			
		790 緩和的治療			

<症例 6> 63 歳 男性

【現病歴】

右上腕の褐色のシミが大きく、黒っぽくなってきたのが気になり、2024 年 5 月 10 日 A 皮膚科医院受診。
上腕の他、右肩にも病変があり、いずれもダーモスコピー検査で悪性黒色腫と診断。
精査・加療目的に当院紹介。

【経過】

2024 年 5 月 16 日 当院紹介初診。
右上腕に 10mm×8mm 径、右肩に 8mm×5mm 径の結節を認める。
ダーモスコピーにて黒色腫と診断。触診で右腋窩リンパ節のリンパ節腫大を認めた。

2024 年 5 月 21 日 エコー検査で右腋窩リンパ節の腫大はリンパ節転移と診断。
右上肢および肩の悪性黒色腫の診断。切除術を行い、病理結果によっては化学療法を行う旨、本人と家族に説明された。

2024 年 6 月 5 日 治療目的に入院。

2024 年 6 月 6 日 腫瘍全摘術、リンパ節郭清施行。

2024 年 6 月 14 日 化学療法開始。

2024 年 6 月 21 日 経過良好にて退院。化学療法は外来で継続となった。

《病理報告》

Malignant melanoma in situ, superficial spreading type, Rt. Shoulder skin

Malignant melanoma, superficial spreading type, Rt. Upper arm skin

上腕腫瘍は 10×8mm 径、肩の腫瘍は 8×5mm 径で、異型メラノサイトが大小の胞巣を形成して分布している。肩の腫瘍は表皮内にとどまっている。

また、原発巣から 1cm 離れた上腕部皮膚から切除された 2mm 径の結節は、転移巣と考える。

上腕: Clark level IV, tumor thickness 1.6mm, ulcer(-)

肩: Clark level I, tumor thickness 0.5mm, ulcer(-)

腫瘍は完全に切除されている。

郭清リンパ節: 右腋窩リンパ節 1/3。

症例番号

採用ルール	多重がん判定	
		760 内分泌療法
		761 内分泌療法 施行日
【699】腫瘍情報テキストへのコメント		765 内分泌療法 (開始前・他施設)
		766 内分泌療法 (開始後・他施設)
		770 その他の治療
110 重複番号	700 外科的治療	775 その他の治療 (開始前・他施設)
140 性別	701 外科的治療 施行日	776 その他の治療 (開始後・他施設)
300 原発部位 《局在コード》	705 外科的治療 (開始前・他施設)	780 経過観察選択
309 原発部位 《テキスト》	706 外科的治療 (開始後・他施設)	790 緩和的治療
	710 鏡視下治療	
310 側性	711 鏡視下治療 施行日	510 UICC cT
320 病理診断 《形態コード》	715 鏡視下治療 (開始前・他施設)	520 UICC cN
	716 鏡視下治療 (開始後・他施設)	530 UICC cM
329 病理診断 《テキスト》	720 内視鏡的治療	540 UICC c 付加因子
	721 内視鏡的治療 施行日	500 UICC c ステージ
330 診断根拠	725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)	
350 当該腫瘍初診日	726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)	550 規約肝 c ステージ
360 他施設診断日	730 観血的治療範囲	
370 自施設診断日	740 放射線療法	610 UICC pT
380 診断日	741 放射線療法 施行日	620 UICC pN
400 診断施設	745 放射線療法 (開始前・他施設)	630 UICC pM
410 治療施設	746 放射線療法 (開始後・他施設)	640 UICC p 付加因子
420 症例区分	750 化学療法	600 UICC p ステージ
450 来院経路	751 化学療法 施行日	
460 発見経緯	755 化学療法 (開始前・他施設)	580 c 進展度
470 病名告知の有無	756 化学療法 (開始後・他施設)	680 p 進展度

症例番号

採用ルール	多重がん判定	
		760 内分泌療法
		761 内分泌療法 施行日
【699】腫瘍情報テキストへのコメント		765 内分泌療法 (開始前・他施設)
		766 内分泌療法 (開始後・他施設)
		770 その他の治療
110 重複番号	700 外科的治療	775 その他の治療 (開始前・他施設)
140 性別	701 外科的治療 施行日	776 その他の治療 (開始後・他施設)
300 原発部位 《局在コード》	705 外科的治療 (開始前・他施設)	780 経過観察選択
309 原発部位 《テキスト》	706 外科的治療 (開始後・他施設)	790 緩和的治療
	710 鏡視下治療	
310 側性	711 鏡視下治療 施行日	510 UICC cT
320 病理診断 《形態コード》	715 鏡視下治療 (開始前・他施設)	520 UICC cN
329 病理診断 《テキスト》	716 鏡視下治療 (開始後・他施設)	530 UICC cM
	720 内視鏡的治療	540 UICC c 付加因子
	721 内視鏡的治療 施行日	500 UICC c ステージ
330 診断根拠	725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)	
350 当該腫瘍初診日	726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)	550 規約肝 c ステージ
360 他施設診断日	730 観血的治療範囲	
370 自施設診断日	740 放射線療法	610 UICC pT
380 診断日	741 放射線療法 施行日	620 UICC pN
400 診断施設	745 放射線療法 (開始前・他施設)	630 UICC pM
410 治療施設	746 放射線療法 (開始後・他施設)	640 UICC p 付加因子
420 症例区分	750 化学療法	600 UICC p ステージ
450 来院経路	751 化学療法 施行日	
460 発見経緯	755 化学療法 (開始前・他施設)	580 c 進展度
470 病名告知の有無	756 化学療法 (開始後・他施設)	680 p 進展度

<症例 7> 63 歳 男性

【現病歴】

2024 年 4 月 18 日倦怠感と右頸部リンパ節の腫脹を主訴に、A 病院受診。初診時血液検査で「Malignant lymphoma」と診断され、精査・治療目的に当院紹介受診。

【経過】

2024 年 4 月 25 日 当院初診。
倦怠感と体重減少の症状があり、右頸部リンパ節、両鼠径部リンパ節に腫大を認めた。右頸部リンパ節より、生検施行。

2024 年 5 月 1 日 胸腹部 MRI 施行。腹部リンパ節に腫大を認める。
生検結果は「Follicular lymphoma, grade2、Precursor B-cell lymphoblastic lymphoma」
頸部、腹部、に病変を認め、悪性リンパ腫と診断。症状が認められることから、
化学療法を行う旨、本人と家族に説明。

2024 年 5 月 7 日 治療目的に入院。

2024 年 5 月 8 日 化学療法開始。

2024 年 7 月 19 日 経過良好にて退院。

症例番号

採用ルール	多重がん判定	
		760 内分泌療法
		761 内分泌療法 施行日
【699】腫瘍情報テキストへのコメント		765 内分泌療法 (開始前・他施設)
		766 内分泌療法 (開始後・他施設)
		770 その他の治療
110 重複番号	700 外科的治療	775 その他の治療 (開始前・他施設)
140 性別	701 外科的治療 施行日	776 その他の治療 (開始後・他施設)
300 原発部位 《局在コード》	705 外科的治療 (開始前・他施設)	780 経過観察選択
309 原発部位 《テキスト》	706 外科的治療 (開始後・他施設)	790 緩和的治療
	710 鏡視下治療	
310 側性	711 鏡視下治療 施行日	510 UICC cT
320 病理診断 《形態コード》	715 鏡視下治療 (開始前・他施設)	520 UICC cN
	716 鏡視下治療 (開始後・他施設)	530 UICC cM
329 病理診断 《テキスト》	720 内視鏡的治療	540 UICC c 付加因子
	721 内視鏡的治療 施行日	500 UICC c ステージ
330 診断根拠	725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)	
350 当該腫瘍初診日	726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)	550 規約肝 c ステージ
360 他施設診断日	730 観血的治療範囲	
370 自施設診断日	740 放射線療法	610 UICC pT
380 診断日	741 放射線療法 施行日	620 UICC pN
400 診断施設	745 放射線療法 (開始前・他施設)	630 UICC pM
410 治療施設	746 放射線療法 (開始後・他施設)	640 UICC p 付加因子
420 症例区分	750 化学療法	600 UICC p ステージ
450 来院経路	751 化学療法 施行日	
460 発見経緯	755 化学療法 (開始前・他施設)	580 c 進展度
470 病名告知の有無	756 化学療法 (開始後・他施設)	680 p 進展度

症例番号

採用ルール	多重がん判定	
		760 内分泌療法
		761 内分泌療法 施行日
【699】腫瘍情報テキストへのコメント		765 内分泌療法 (開始前・他施設)
		766 内分泌療法 (開始後・他施設)
		770 その他の治療
110 重複番号	700 外科的治療	775 その他の治療 (開始前・他施設)
140 性別	701 外科的治療 施行日	776 その他の治療 (開始後・他施設)
300 原発部位 《局在コード》	705 外科的治療 (開始前・他施設)	780 経過観察選択
309 原発部位 《テキスト》	706 外科的治療 (開始後・他施設)	790 緩和的治療
	710 鏡視下治療	
310 側性	711 鏡視下治療 施行日	510 UICC cT
320 病理診断 《形態コード》	715 鏡視下治療 (開始前・他施設)	520 UICC cN
	716 鏡視下治療 (開始後・他施設)	530 UICC cM
329 病理診断 《テキスト》	720 内視鏡的治療	540 UICC c 付加因子
	721 内視鏡的治療 施行日	500 UICC c ステージ
330 診断根拠	725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)	
350 当該腫瘍初診日	726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)	550 規約肝 c ステージ
360 他施設診断日	730 観血的治療範囲	
370 自施設診断日	740 放射線療法	610 UICC pT
380 診断日	741 放射線療法 施行日	620 UICC pN
400 診断施設	745 放射線療法 (開始前・他施設)	630 UICC pM
410 治療施設	746 放射線療法 (開始後・他施設)	640 UICC p 付加因子
420 症例区分	750 化学療法	600 UICC p ステージ
450 来院経路	751 化学療法 施行日	
460 発見経緯	755 化学療法 (開始前・他施設)	580 c 進展度
470 病名告知の有無	756 化学療法 (開始後・他施設)	680 p 進展度

<症例 8> 55 歳 女性

【現病歴】

倦怠感が続くため、2023 年 2 月 6 日 D 病院受診。受診時血液検査で骨髄異形成症候群と診断。
治療目的に当院紹介。

【経過】

- 2023 年 2 月 10 日 当院紹介初診。血液検査施行。
- 2023 年 2 月 18 日 血液検査から骨髄異形成症候群と診断したことを本人、家族へ説明。
輸血を行いながら、経過をみていくこととなった。
- 2024 年 4 月 10 日 再診。ここ数日貧血症状があり微熱も続いている旨の訴えあり。
血液検査の結果、白血病への転化が疑われたため即日入院。
- 2024 年 4 月 11 日 骨髄穿刺施行。
芽球増加を認め、急性骨髄性白血病への急性転化と診断。
化学療法を行うことも併せて、本人と家族に説明。
- 2024 年 4 月 13 日 化学療法開始。
- 2024 年 5 月 28 日 遺伝子検査の結果「Acute myeloid leukemia, t(8;21)(q22;q22.1)」
- 2024 年 6 月 3 日 経過良好にて退院。

症例番号

採用ルール	多重がん判定	
		760 内分泌療法
		761 内分泌療法 施行日
【699】腫瘍情報テキストへのコメント		765 内分泌療法 (開始前・他施設)
		766 内分泌療法 (開始後・他施設)
		770 その他の治療
110 重複番号	700 外科的治療	775 その他の治療 (開始前・他施設)
140 性別	701 外科的治療 施行日	776 その他の治療 (開始後・他施設)
300 原発部位 《局在コード》	705 外科的治療 (開始前・他施設)	780 経過観察選択
309 原発部位 《テキスト》	706 外科的治療 (開始後・他施設)	790 緩和的治療
	710 鏡視下治療	
310 側性	711 鏡視下治療 施行日	510 UICC cT
320 病理診断 《形態コード》	715 鏡視下治療 (開始前・他施設)	520 UICC cN
	716 鏡視下治療 (開始後・他施設)	530 UICC cM
329 病理診断 《テキスト》	720 内視鏡的治療	540 UICC c 付加因子
	721 内視鏡的治療 施行日	500 UICC c ステージ
330 診断根拠	725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)	
350 当該腫瘍初診日	726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)	550 規約肝 c ステージ
360 他施設診断日	730 観血的治療範囲	
370 自施設診断日	740 放射線療法	610 UICC pT
380 診断日	741 放射線療法 施行日	620 UICC pN
400 診断施設	745 放射線療法 (開始前・他施設)	630 UICC pM
410 治療施設	746 放射線療法 (開始後・他施設)	640 UICC p 付加因子
420 症例区分	750 化学療法	600 UICC p ステージ
450 来院経路	751 化学療法 施行日	
460 発見経緯	755 化学療法 (開始前・他施設)	580 c 進展度
470 病名告知の有無	756 化学療法 (開始後・他施設)	680 p 進展度

症例番号

採用ルール	多重がん判定	
		760 内分泌療法
		761 内分泌療法 施行日
【699】腫瘍情報テキストへのコメント		765 内分泌療法 (開始前・他施設)
		766 内分泌療法 (開始後・他施設)
		770 その他の治療
110 重複番号	700 外科的治療	775 その他の治療 (開始前・他施設)
140 性別	701 外科的治療 施行日	776 その他の治療 (開始後・他施設)
300 原発部位 《局在コード》	705 外科的治療 (開始前・他施設)	780 経過観察選択
309 原発部位 《テキスト》	706 外科的治療 (開始後・他施設)	790 緩和的治療
	710 鏡視下治療	
310 側性	711 鏡視下治療 施行日	510 UICC cT
320 病理診断 《形態コード》	715 鏡視下治療 (開始前・他施設)	520 UICC cN
	716 鏡視下治療 (開始後・他施設)	530 UICC cM
329 病理診断 《テキスト》	720 内視鏡的治療	540 UICC c 付加因子
	721 内視鏡的治療 施行日	500 UICC c ステージ
330 診断根拠	725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)	
350 当該腫瘍初診日	726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)	550 規約肝 c ステージ
360 他施設診断日	730 観血的治療範囲	
370 自施設診断日	740 放射線療法	610 UICC pT
380 診断日	741 放射線療法 施行日	620 UICC pN
400 診断施設	745 放射線療法 (開始前・他施設)	630 UICC pM
410 治療施設	746 放射線療法 (開始後・他施設)	640 UICC p 付加因子
420 症例区分	750 化学療法	600 UICC p ステージ
450 来院経路	751 化学療法 施行日	
460 発見経緯	755 化学療法 (開始前・他施設)	580 c 進展度
470 病名告知の有無	756 化学療法 (開始後・他施設)	680 p 進展度

<症例 9> 50歳 男性

【現病歴】

2022年9月当院人間ドックの内視鏡検査において、胃体中部大彎に粘膜下腫瘍を疑われ、消化器外科を紹介。

【経過】

2022年10月4日 消化器外科初診。

2022年10月7日 内視鏡検査施行。胃体中部大彎側に粘膜下腫瘍を確認し、生検施行。

2022年10月12日 MRI、CTにて全身検索施行。胃体部周囲のリンパ節に腫大は認めない。
転移を考える所見はない。
生検結果:MALT lymphoma(B-cell)。

2022年10月24日 胃体部原発のMALTリンパ腫の診断。
ヘリコバクターピロリ菌(+)のため、ピロリ菌除菌を行う旨、本人と家族に説明。
除菌開始。

2022年12月1日 ヘリコバクターピロリ菌検査施行。

2022年12月12日 除菌成功を確認。

2023年1月16日 上部消化管内視鏡検査にてMALTリンパ腫の縮小を確認。
今後は定期的に経過観察とする。

2024年5月17日 定期フォローの上部消化管内視鏡検査で、胃体下部大彎側に病変を認め、
生検施行。

2024年5月27日 生検結果「Diffuse large B-cell lymphoma」
胃体部原発のDLBCLと診断。化学療法を行う旨、本人と家族に説明。

2024年6月3日 外来にて化学療法開始。

症例番号

採用ルール	多重がん判定	
		760 内分泌療法
		761 内分泌療法 施行日
【699】腫瘍情報テキストへのコメント		765 内分泌療法 (開始前・他施設)
		766 内分泌療法 (開始後・他施設)
		770 その他の治療
110 重複番号	700 外科的治療	775 その他の治療 (開始前・他施設)
140 性別	701 外科的治療 施行日	776 その他の治療 (開始後・他施設)
300 原発部位 《局在コード》	705 外科的治療 (開始前・他施設)	780 経過観察選択
309 原発部位 《テキスト》	706 外科的治療 (開始後・他施設)	790 緩和的治療
	710 鏡視下治療	
310 側性	711 鏡視下治療 施行日	510 UICC cT
320 病理診断 《形態コード》	715 鏡視下治療 (開始前・他施設)	520 UICC cN
329 病理診断 《テキスト》	716 鏡視下治療 (開始後・他施設)	530 UICC cM
	720 内視鏡的治療	540 UICC c 付加因子
	721 内視鏡的治療 施行日	500 UICC c ステージ
330 診断根拠	725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)	
350 当該腫瘍初診日	726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)	550 規約肝 c ステージ
360 他施設診断日	730 観血的治療範囲	
370 自施設診断日	740 放射線療法	610 UICC pT
380 診断日	741 放射線療法 施行日	620 UICC pN
400 診断施設	745 放射線療法 (開始前・他施設)	630 UICC pM
410 治療施設	746 放射線療法 (開始後・他施設)	640 UICC p 付加因子
420 症例区分	750 化学療法	600 UICC p ステージ
450 来院経路	751 化学療法 施行日	
460 発見経緯	755 化学療法 (開始前・他施設)	580 c 進展度
470 病名告知の有無	756 化学療法 (開始後・他施設)	680 p 進展度

症例番号

採用ルール	多重がん判定	
		760 内分泌療法
		761 内分泌療法 施行日
【699】腫瘍情報テキストへのコメント		765 内分泌療法 (開始前・他施設)
		766 内分泌療法 (開始後・他施設)
		770 その他の治療
110 重複番号	700 外科的治療	775 その他の治療 (開始前・他施設)
140 性別	701 外科的治療 施行日	776 その他の治療 (開始後・他施設)
300 原発部位 《局在コード》	705 外科的治療 (開始前・他施設)	780 経過観察選択
309 原発部位 《テキスト》	706 外科的治療 (開始後・他施設)	790 緩和的治療
	710 鏡視下治療	
310 側性	711 鏡視下治療 施行日	510 UICC cT
320 病理診断 《形態コード》	715 鏡視下治療 (開始前・他施設)	520 UICC cN
329 病理診断 《テキスト》	716 鏡視下治療 (開始後・他施設)	530 UICC cM
	720 内視鏡的治療	540 UICC c 付加因子
	721 内視鏡的治療 施行日	500 UICC c ステージ
330 診断根拠	725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)	
350 当該腫瘍初診日	726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)	550 規約肝 c ステージ
360 他施設診断日	730 観血的治療範囲	
370 自施設診断日	740 放射線療法	610 UICC pT
380 診断日	741 放射線療法 施行日	620 UICC pN
400 診断施設	745 放射線療法 (開始前・他施設)	630 UICC pM
410 治療施設	746 放射線療法 (開始後・他施設)	640 UICC p 付加因子
420 症例区分	750 化学療法	600 UICC p ステージ
450 来院経路	751 化学療法 施行日	
460 発見経緯	755 化学療法 (開始前・他施設)	580 c 進展度
470 病名告知の有無	756 化学療法 (開始後・他施設)	680 p 進展度